

田植え体験 泥だらけ

種池町 園児40人 米作り学ぶ



農家の人に教わりながら田植えを行う
園児ら=25日、福井市種池町

福井市の社中央第一こども園と同第二こども園の年長児40人が25日、同市種池町の田んぼで田植えを体験

した。園児は慣れない泥の感触を楽しみながら、ハナエチゼンの苗を丁寧に植えていった。

体験を通じてお米に対する理解を深めてもらおうと、両園が2014年から毎年行っている。園児は田植えから稲刈りまで、年間を通して稻作を体験する。

初めて田に入った園児は、泥に足を取られて転んだり、尻もちをついたりしながらも、地元農家の人らに教わって苗を植えていった。植え終わっても「もうとやりたい」という声が上がるなど、楽しんだ様子だった。

8月下旬に収穫し、9月上旬に両園でおにぎりにして食べる予定。

(佐伯晴人)